

スズメバチに注意!!



気温の上昇とともにスズメバチの活動も始まってきています。

8～9月にかけては数も増え、活発になるため、巣に近づいたり、刺激を与えたりすると、攻撃され刺される事例が多いため、特に注意が必要です。

スズメバチから身を守るために、次の点に心がけて過ごしましょう。

1. 刺されないために

- 長袖を着て肌の露出を少なくする(素肌を刺されるより被害は少ないため)
- 帽子や明るい色の衣服を身に付ける(スズメバチは黒色を攻撃する性質があるため)
- 匂いの強い香水などを付けない(食べ物やジュースの甘い匂いも注意)
- 殺虫スプレーや抗ヒスタミン剤を含むステロイド軟膏を持ち歩く
- ひとりだけでの行動は避ける



2. 巣やハチを見つけたとき

- 巣に近づかない
- 近くで大きな声を出したり、振動を与えたりしない
- ハチを見つけたときは、頭を隠し姿勢を低くしてゆっくりその場を離れる
- 手で追い払おうとしない(大きな動きに反応するため)



スズメバチの巣
(マブル模様)

3. 刺されたときの応急処置

- ① すぐに指でつねって毒を絞り出す(口で吸い出さない)
- ② 氷をタオル等で包み、刺された部位を10分程度冷やす(痛み、かゆみを和らげる)
- ③ よく水で洗い清潔に保つ(毒の回りを遅くさせ、感染症を防ぐ)
- ④ 抗ヒスタミン軟膏やステロイド剤を塗る(アンモニアは無意味)

※人によって呼吸困難やめまい等の重篤なショック症状を起こす場合があります。刺された時は速やかに医療機関を受診し、重篤の時はすぐに救急車を呼びましょう。

ハチ駆除用品の貸し出しを行っています

スズメバチの巣の駆除は大変危険なため、専門業者への依頼をお勧めします。

やむを得ず自分で駆除する方のために、岩手町公衆衛生連絡協議会では、以下の駆除用品を貸出しています。

- ◇ハチ防護服 : 身長①180センチ未満 ②180センチ以上 の2サイズ
- ◇散布用竿 : スプレー缶に取り付ける、伸縮する竿



※危険を伴うため、**町でハチの巣の駆除は行っておりません。**ご了承ください。

【問い合わせ先】

町民課 環境係(岩手町公衆衛生連絡協議会事務局) TEL 62-2111(内線 505)